

平成 30 年 1 月吉日

『(一社) 日本フィットネス産業協会より』

平成 29 年度 FIA 調査研究事業 に係るインタビューへのご協力のお願 について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素よりフィットネスクラブをご利用いただき、誠にありがとうございます。

当協会は、日本においてフィットネス産業の普及・発展のための事業を行うことを通して、国民の健康の保持・増進に寄与することを目的に活動する公益法人であり、日本のフィットネスクラブを運営している 7 割ほどの企業が加盟しており、行政との連携や国民への運動参加の活性化に関わる事業活動をさせていただいております。

この度、当協会では『定年を迎えた 60 才以上のシニア男性のフィットネスクラブへの入会に関する阻害要因と促進要因を探る』というテーマでの調査研究事業を実施させていただき運びとなりました。

本調査研究の手法の一つとして、本テーマに該当するお客様からの直接のお声をお伺いさせていただきグループインタビューも実施させていただきたいと考えております。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが是非とも下記のとおり、インタビューにご協力いただきますよう、ご検討のほどお願い申し上げます。

(一社) 日本フィットネス産業協会
会長 吉田 正昭

調査研究グループインタビュー実施概要

■実施の日時：平成 30 年 1 月 25 日(木)、26 日(金) いずれかご都合いただける日程

(※皆様のスケジュールを調整させていただき最終決定させていただきます。)

■会場：(一社) 日本フィットネス産業協会 会議室

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-2-3 第三櫻井ビル 6 階

JR もしくは地下鉄銀座線『神田駅』下車徒歩 1 分

■ご 謝 礼：10,000 円(交通費込手取り)

■日本フィットネス産業協会 担当者：松村 剛(事務局長)

Tel:03-5207-6107 / matsumura@fia.or.jp

(補足)

日本のフィットネス産業は、リーマンショックのインパクトによって、一時極めて緩やかに（二年ほどではありますが）落ち込んだ経験はございますが、その後は緩やかではありますが、コンスタントに右肩上がり成長を続けております。

一方では、その成長の過程にあっても、業界各社に共通した課題を抱えており、その解決につながる情報収集や提案も業界団体としての使命であり、この度ご協力をご依頼させていただきますインタビューも、その重要な情報収集の一環でございます。

現在、フィットネスクラブを営んでいる企業が共通に抱えるいくつかの課題の一つとして、比較的年齢層の高い男性の新規入会が伸びないという点が挙げられます。

特に、定年退職後の時間的にも経済的にも、老後の健康な生活の維持のために投資する余裕を持たれた男性のお客様にフィットネスクラブへご入会いただければ、フィットネス産業は日本の健康寿命の延伸に大きく貢献でき、業界としての成長も促進できると考えております。

この世代の男性の方々に直接お会いし、フィットネスクラブに対する忌憚のないご意見に耳を傾けることを通して、課題解決につながるキーワードを一つでも多く収集させていただきたい。これが、この度、皆様にご協力いただきます狙いでございます。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、よろしくご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

(一社) 日本フィットネス産業協会
事務局長 松村 剛